

令和 7 年 8 月 28 日

見附市議会議員 様

見附市議会議員 大坪正幸

一 般 質 問 通 告 書

下記のとおり質問したいので、会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により通告します。

質問事項 (主題を記載してください。議場配布の一覧表に印刷)

【 1 】 目指せ 10 億円、ふるさと納税の課題と戦略について

答弁を求める者 市長

本年 7 月 31 日、総務省から公表された「ふるさと納税に関する現況調査結果」によれば、平成 20 年度の制度開始以来増加を続けており、令和 6 年度の実績として全国の寄附額は約 1 兆 2,728 億円(対前年度比:約 1.1 倍)、寄附件数は約 5,879 万件(同:約 1.0 倍)としている。ふるさと納税に係る住民税控除額は 8,710 億円、控除適用者数も 1080 万人と増加の一途をたどっている。

納税受け入れ額の全国 1 位は兵庫県宝塚市の 256 億 6800 万円、以下 2 位北海道白糠町 211 億 6500 万円、3 位大阪府泉佐野市 181 億 5200 万円、4 位宮崎県都城市 176 億 9200 万円、5 位北海道別海町 173 億 5000 万円と続く。尚、宝塚市については市立病院に対する市民 2 人からの約 254 億円の寄附を含んでいるとのことである。

本年 8 月 21 日、議員協議会において地域経済課からふるさと納税寄附額の実績報告が行われた。(資料 1、資料 2) 令和 6 年度の見附市のふるさと納税の実績は、株式会社フューチャーリンクネットワークの取組やコメ不足等の影響もあり約 6 億 2,500 万円、対前年比で約 5 億 7000 万円の増加、約 10.6 倍増と大きく増加した。また、令和 7 年 4 月から 7 月までの寄附金額は 3 億 487 万 8 千円で前年同期の 3,475 万円の 8.8 倍、寄附件数も 16,258 件であり昨年の 2,233 件の 7.28 倍と、大幅な伸びを記録した。

以下、資料 1 から引用する。

「米の価格高騰によってふるさと納税での需要が高まる中で、自治体の中には米の返礼品を取りやめるところもありましたが、見附市は市内事業者・農家の

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウエ

No. 1



協力のもと、米の在庫を確保できたことにより、主要返礼品である米の寄附が伸びたことで、寄附額全体も昨年と比べ増額しています。これにともない、現状と今後の見込みを踏まえ、令和 7 年度寄附額を 10 億円と見込み、歳入予算及び必要な経費を歳出予算として 9 月補正予算案に計上します」

以上、引用終わり。

新潟県内でも大きく寄附額を伸ばした市町村が多い。(資料 3) 30 市町村中、対前年を下回ったのは 3 自治体のみであり、県内 1 位は南魚沼市で 71 億 2,200 万円、2 位燕市 55 億 9,000 万円、3 位三条市 45 億 2,400 万円と続く。県内 30 市町村の平均は 13 億 9,900 万円と本市は 19 位、20 市の平均は 19 億 5,400 万円と本市は 17 位となっている。大幅に増加したとはいえ、県内平均には遠く及ばないのが実情である。

以下お尋ねする。

1 令和 6 年度の寄附額 6 億 2,500 万円について

(1) 主なジャンル別実績について

令和 6 年度ふるさと納税ジャンル別実績			
順位	ジャンル	金額 (10 万円単位)	割合 (%)
1		円	%
2		円	%
3		円	%
4		円	%
5		円	%

※ 番号のつけ方 (大項目) 1 2 3 (中項目) (1) (2) (3) (小項目) アイウ

(2) 寄附額に占める諸経費、及び諸経費を差し引いた財源はいくらか

区分	金額（10万円単位）	受け入れ額に占める割合
返礼品の調達に係る費用	万円	%
返礼品の送付に係る費用	万円	%
広報に係る費用	万円	%
決済に係る費用	万円	%
事務に係る費用	万円	%
費用合計	万円	%
市の財源	万円	%

(3) 令和6年度で寄付者からのクチコミも含めた苦情やトラブルの件数と具体的な内容、それに対してどのように対応されたのかを伺う。

(4) 市はパティオにいがたに大型遊具設置を計画しているが寄附者の意向と齟齬（そご）はないのか。

(5) 大型遊具以外の活用計画があるのか、またその理由は何か。

(6) ふるさと納税を財源とした事業に市民の声を反映する仕組みを伺う。

(7) 活用状況の公表の方法を伺う。

(8) 寄附者に対して寄附金を充当する事業の進捗状況や成果の報告はどのように行っているのか、行っていないのならその理由を伺う。

(9) 寄附者との継続的なつながりを持つための具体的な取組は何か、行っていないのならその理由を伺う。

2 財政への影響について

(1) 本年度は 10 億円を見込んでいるが、本年 4 月から 7 月までの実績によれば 97.6%がコメである。10 億円の寄附の内訳をどのように見込んでいるのか。

(2) 令和 7 年産米の価格高騰がマスコミ等で報じられている。返礼品の確保のための具体的な方策と寄附額の設定を伺う。

(3) 市の中長期財政計画、中長期財政見通しにおいて、ふるさと納税の歳入における位置づけと持続的に活用するためには何が必要か。

(4) 令和 6 年度において見附市民が他の自治体に寄付したことによる住民税控除適用者数と納税義務者における割合、税収減となる住民税控除額と住民税における割合、交付税による補填額（見込み）はいくらか。

控除適用者数	割合 (%)	住民税控除額	割合 (%)	交付税
人	%	円	%	円

3 地域経済への影響について

- (1) ふるさと納税に出品している全事業者数とその中で市内に本社のある事業者数。
- (2) 返礼品による地域経済への経済波及効果について伺う。
- (3) ふるさと納税を活用した関係人口、交流人口の増加、移住定住促進、観光振興などにつなげるための具体的な施策と効果を伺う。

4 10 億円を目指す上での課題と今後の戦略について

- (1) 最大の課題は何か、課題解決のためには何が必要か。
- (2) 株式会社フューチャーリンクネットワークの分析、見解、対策を伺う。
- (3) 市、事業者、市民が一体となって取り組むためには何が必要か。

前年同月比約 9 倍に ふるさと納税寄附額の実績報告

米の価格高騰によってふるさと納税での需要が高まる中で、自治体の中には米の返礼品を取りやめるところもありましたが、見附市は市内事業者・農家の協力のもと、米の在庫を確保できたことにより、主要返礼品である米の寄附が伸びたことで、寄附額全体も昨年と比べ増額しています。

これにともない、現状と今後の見込みを踏まえ、令和 7 年度寄附額を 10 億円と見込み、歳入予算及び必要な経費を歳出予算として 9 月補正予算案に計上します。

1. 実績（令和 7 年 4 月～ 7 月）

	R6	R7	対昨年
寄附金額	34,750,000 円	304,878,000 円	8.8 倍
寄附件数	2,233 件	16,258 件	7.28 倍

2. ジャンル別実績（令和 7 年 4 月～ 7 月）

	ジャンル	金額	割合 (%)
1 位	米	297,508,400 円	97.6%
2 位	ジュエリー	4,088,000 円	1.3%
3 位	体験	660,000 円	0.2%
4 位	お菓子	601,500 円	0.2%
5 位	食品	495,000 円	0.2%
6 位	ニット・織物	415,000 円	0.1%
7 位	魚介類	361,000 円	0.1%

※ 米の寄附増加に伴い、米以外の返礼品も前年同期比で寄附額も増加

米以外の寄附額 R6 年度：2,909,000 円 → R7 年度：7,352,500 円

3. 寄附額増額へ向けた今年度の取組み

（1）市場性を見込んだ返礼品開発

ふるさと納税の市場が大きい商品や、今後の需要が見込めるものをピックアップし、対応できる技術や生産力のある事業者と連携していきます。

- ・【継続】米：新規事業者と米在庫の確保、市場性のある寄附額設定、常に検索上位に表示されるための取組み等を実施
- ・【新規】ジュエリー：高価格帯の返礼品に需要があるため、金やプラチナ、ダイヤモンド等の素材を使った返礼品を開発し、7 月から募集を開始
- ・【新規】魚：市場に合わせた容量、需要のある魚を入れたセット内容の見直しを 7 月に実施
- ・【新規】弁当、総菜：冷凍宅配弁当の需要が見込まれることから、冷凍の技術をもつ事業者との新規返礼品を開発

（2）新規ポータルサイトの導入

ポータルサイト「JAL ふるさと納税」でも 8 月から寄附受付を開始しました。高品質な返礼品を求める利用者が多い傾向があり、見附の米やニット、ジュエリーなどを PR していきます。

4. 9月補正予算案

- ・歳入補正予算額：500,000 千円
(令和 7 年度想定寄附額 1,000,000 千円－当初予算額 500,000 千円)
- ・歳出補正予算額：324,907 千円
(返礼品代、ポータルサイト使用料、委託料等)

令和6年度 新潟県30市町村ふるさと納税順位表

順位	市町村	寄附件数	寄付額	寄付額 全国順位 1742市区町村	寄付額 対前年比較 (%)
1	南魚沼市	183,624	71億2,200万円	18	124.3
2	燕市	170,536	55億9,000万円	29	103.0
3	三条市	193,412	45億2,400万円	43	102.5
4	長岡市	143,722	42億7,100万円	47	137.2
5	魚沼市	142,260	35億4,800万円	63	126.3
6	胎内市	51,958	26億1,300万円	93	118.4
7	新潟市	48,054	14億 300万円	215	181.3
8	十日町市	48,206	12億4,900万円	241	157.3
9	加茂市	45,271	11億6,700万円	261	183.5
10	佐渡市	50,404	10億1,800万円	304	185.1
11	湯沢町	12,738	9億9,200万円	314	110.2
12	新発田市	29,050	9億6,500万円	326	176.4
13	村上市	35,664	8億2,200万円	378	138.2
14	阿賀野市	37,241	7億6,500万円	400	144.6
15	糸魚川市	26,391	7億5,400万円	405	201.6
16	妙高市	19,454	7億 200万円	433	249.8
17	上越市	23,300	6億4,200万円	468	317.8
18	弥彦村	33,234	6億3,100万円	474	▲ 97.8
19	見附市	35,183	6億2,500万円	477	1,059.3
20	小千谷市	19,145	6億1,600万円	487	101.1
21	柏崎市	18,203	5億 400万円	585	107.7
22	津南町	9,633	4億6,100万円	615	153.2
23	聖籠町	17,246	4億 600万円	661	115.7
24	阿賀町	7,666	2億3,600万円	887	▲ 72.6
25	五泉市	8,636	1億8,600万円	973	142.0
26	関川村	3,058	6,200万円	1313	137.8
27	出雲崎町	2,060	6,100万円	1319	381.3
28	田上町	1,596	3,700万円	1428	137.0
29	刈羽村	995	700万円	1665	700.0
30	粟島浦村	54	100万円	1727	▲ 25.0
30市町村平均		47,266	13億9,900万円		127.2
20市平均		66,486	19億5,400万円		129.2
20市の順位		17位			
全国1742市区町村平均		33,437	7億2,000万円		113.7

総務省 ふるさと納税現況調査結果より ※10万円単位四捨五入 単純平均

令和6年度 県内30市町村ふるさと納税 4年間比較表

順位 (令和6年 度)	市町村	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
1	南魚沼市	71億2,200万円	57億3,000万円	51億3,500万円	45億 100万円
2	燕市	55億9,000万円	54億2,900万円	54億9,500万円	44億4,300万円
3	三条市	45億2,400万円	44億1,200万円	50億5,500万円	15億1,600万円
4	長岡市	42億7,100万円	31億1,300万円	24億6,600万円	20億5,000万円
5	魚沼市	35億4,800万円	28億 900万円	28億2,200万円	28億 600万円
6	胎内市	26億1,300万円	22億 700万円	21億3,100万円	24億5,000万円
7	新潟市	14億 300万円	7億7,400万円	4億5,900万円	3億2,200万円
8	十日町市	12億4,900万円	7億9,400万円	4億 200万円	2億8,000万円
9	加茂市	11億6,700万円	6億3,600万円	4億5,900万円	5億1,900万円
10	佐渡市	10億1,800万円	5億5,000万円	4億2,300万円	3億8,900万円
11	湯沢町	9億9,200万円	9億円	7億3,200万円	6億3,900万円
12	新発田市	9億6,500万円	5億4,700万円	4億8,800万円	5億2,900万円
13	村上市	8億2,200万円	5億9,500万円	5億1,400万円	4億7,300万円
14	阿賀野市	7億6,500万円	5億2,900万円	3億6,300万円	2億9,300万円
15	糸魚川市	7億5,400万円	3億7,400万円	2億5,200万円	9,900万円
16	妙高市	7億 200万円	2億8,100万円	1億6,600万円	9,800万円
17	上越市	6億4,200万円	2億 200万円	1億 700万円	2,600万円
18	弥彦村	6億3,100万円	6億4,500万円	6億6,100万円	5億 900万円
19	見附市	6億2,500万円	5,900万円	5,500万円	5,600万円
20	小千谷市	6億1,600万円	6億 900万円	4億9,200万円	4億8,700万円
21	柏崎市	5億 400万円	4億6,800万円	3億9,800万円	3億 300万円
22	津南町	4億6,100万円	3億 100万円	2億 100万円	2億円
23	聖籠町	4億 600万円	3億5,100万円	3億1,300万円	2億5,700万円
24	阿賀町	2億3,600万円	3億2,500万円	6億 100万円	5億5,600万円
25	五泉市	1億8,600万円	1億3,100万円	1億2,100万円	1億1,600万円
26	関川村	6,200万円	4,500万円	7,600万円	3,300万円
27	出雲崎町	6,100万円	1,600万円	1,600万円	2,500万円
28	田上町	3,700万円	2,700万円	2,800万円	2,500万円
29	刈羽村	700万円	100万円	12万円	100万円
30	粟島浦村	100万円	400万円	300万円	400万円
県内30市町村平均		13億9,900万円	11億円	10億1,400万円	8億円
県内20市平均		19億5,400万円	15億1,200万円	13億9,000万円	12億2,500万円
全国1742市区町村平均		7億2,000万円	6億3,300万円	5億4,800万円	4億7,000万円

総務省 ふるさと納税現況調査結果より ※10万円単位四捨五入 単純平均